

江教組ニュース

2017
No. 16

都教組江戸川支部
TEL 3651-3153
FAX 3655-3521

職場作りは「研修」から！

「研修」は同僚性が基本！学び合いながらスキルアップ!!



職場で自主研修!! (一・二小からの報告)
本当に必要なことを学ぶ機会が必要!!

2月の第2週、職場内で自主研修会を行いました。

6年生の理科の学習で、水溶液の性質の見分け方について学習しました。教科書においては酸性とアルカリ性の水溶液が並列に紹介されているけれども、大多数である酸性の水溶液について学ばせてからアルカリ性の水溶液について学ぶと子どもたちが理解しやすいこ

とや、紫キャベツを使った水溶液の性質の見分け方を学びました。

休憩時間にかかっていた学習会にも関わらず、20名ほどの先生達が参加し、実験をしながら、あちらこちらで歓声が上がっていました。やらされる研修ばかりでなく、こうした自主研修の機会を増やせるといいなと思いました。



恣意的評価は許さない!! みんなで開示請求を!!



教員の開示申請期間となります。
管理職に自由に恣意的評価をさせて良いですか?!
出来るだけ多くの仲間で迫ることで管理職にプレッシャーを与えることが大事です!!

＜今回は小学一年生国語「お手紙」＞

いつものようにビデオで、教室の子供たちの学びの様子をみて、授業検討を行いました。いいことが沢山ある小低の子供たちの「聴き合う」ちから、先生の聴く力の大切さ、「テキストにもどる」ことの重要性が今回の参加者の学びの柱になっていたのではないかと思います。

＜参加者の感想＞

まず、ビデオを撮り、こうやって議論することがこんなに一人ひとり違う視点で子どもを観ているということに驚きました。子どもの意欲を引き出すために自分ができることは山ほどあるのだと感じました。

☆今回、同じ職場からの複数の参加が目立ちました。学校で同じ子供たちを間に「学び」の深まりを検討し合うような研修が出来たら素敵です。

開示請求、苦情申立をして良かった。(開示請求の報告Mさん)

昨年度、開示請求をし、校長先生から評価の説明を受けた。「学校運営について意欲が感じられない」「学習指導について不十分」といわれ納得ができないため、区教委に苦情申立をしました。分掌や授業等で自分が行った事と成果をまとめ、資料を持ち込み指導室長と面談しました。事前に組合にも相談したら、執行委員長名で苦情相談員あてに文書を出してくれました。これが非常に心強かった。一人で闘うのは心細いが組合が応援してくれたことで、精神的に支えられました。

最終的に評価は変わりませんでした。区から校長への指導が入りました。

再び、校長から評価についての丁寧な説明がありました。(謝罪も含まれていました。)

その後、校長の対応も変わりました。

開示請求をすることで評価の「公平性、透明性、納得性」が高まる事を実感しました。